

赤色LEDランプを用いた露地電照栽培 に適する夏秋ギク品種

－8月盆出荷・9月彼岸出荷に向けて－

宮城県農業・園芸総合研究所
花き・果樹部

取り上げた理由

夏秋期の露地ギク栽培は、天候等に左右され需要期への計画的な出荷が困難となることが多い。

8月盆・9月彼岸の需要期に向けた露地ギクの計画生産・出荷のため、民間種苗会社育成のキク類品種の中から、

耐候性赤色LEDランプを用いた露地電照栽培が可能で、切り花品質に優れ、高温耐性を有する品種

を選抜したので指導活用技術とする。



なぜ、
赤色LEDランプ？

キク類の電照に効果が高いとされている

導入コストはかかるが、慣行の白熱電球に比べ消費電力が小さく、同電力で面積拡大が可能

選抜方法

【1】自然日長下での開花盛期

定植

自然日長

開花



8月盆：7/31
9月彼岸：9/10
までに開花

【2】電照による開花抑制効果



定植

23:00~5:00

発
蕾

10%発蕾日が8月盆：
「精ちぐさ」
「岩の白扇」「精雲」
9月彼岸：「精こまき」
「岩の白扇」「精雲」
と同じかまたは遅い

【3】切り花品質



消灯

定植

23:00~5:00

開花



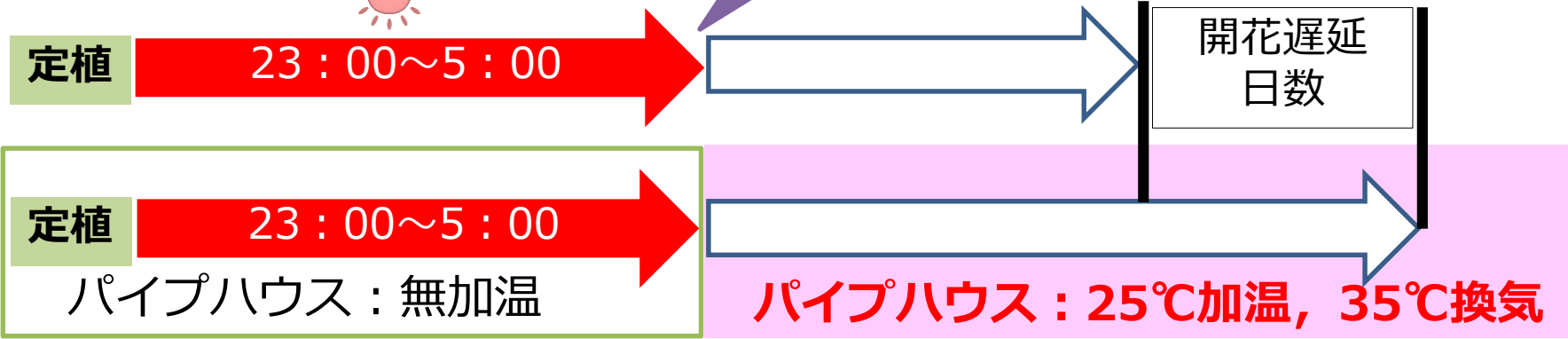
切り花長が80cm（小ギク，スプレーギク），90cm(輪ギク)で，花房形が乱れにくい

選抜方法

【4】高温耐性



消灯



開花遅延日数が「精しずえ」の日数と同じかまたは少なく，花房形が乱れにくい



←2020年7月29日露地電照区

2020年7月30日高温区→



8月盆出荷作型における赤色LEDランプを用いた露地電照栽培が可能で、切り花品質に優れ、高温耐性を有する品種



精はんな



精はなこ



舞人



精しらあや



精きくゆう



精はなば



セイスピカ



シューフェアリー



シューオレンジフェアリー



セイパレット



セイマオン



露地電照区の
切り花品質

花色	品種	到花日数 ^z		切花長		切花重		葉数		花房形 ^y	
		(日)		(cm)		(g)		(枚)			
		R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年
赤	精はんな	56	61	90	91	54	55	34	38	A	A
赤	精はなこ	53	52	109	105	61	60	42	36	A	A
赤	舞人	53	53	93	93	61	54	36	35	A	A
白	精しらあや	51	51	90	90	57	54	34	36	A	A
黄	精きくゆう	53	57	107	98	72	56	39	37	A	A
黄	精はなば	51	55	92	84	53	51	36	33	A	A
桃	シューフェアリー	53	53	104	100	62	69	39	35	A	A
桃	シューオレンジ フェアリー	53	53	102	101	52	69	38	35	A	A
桃	セイスピカ	51	48	97	98	61	56	38	39	A	A
白	セイパレット	56	55	91	90	52	53	40	36	A	A
黄	セイマオン	51	53	89	93	48	68	32	35	A	A

^z 到花日数は消灯日(R1年, R2年ともに6/11)から開花盛期(50%開花日)までの日数とした。

^y 分類は, 円錐形または円筒形(頂花下りも含めた)をA, 平形をB, 凹形をC, 乱形(やなぎ芽)をDとし, 個体数の多い順に表した。

9月彼岸作型における赤色LEDランプを用いた露地電照栽培が可能で、切り花品質に優れ、高温耐性を有する品種



よしの



秀こまき



精しずえ



精きくゆう



精たからぼし



セイパレット



セイマオン



精の東



精州



露地電照区の
切り花品質

花色	品 種	到花日数 ²		切花長		切花重		葉数		花房形 ³	
		(日)		(cm)		(g)		(枚)			
		R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年
赤	よしの	47	45	97	90	72	61	40	35	A, B	A, B
赤	秀こまき	47	46	89	88	52	50	32	30	A	A
白	精しずえ	46	44	95	100	84	65	39	36	A	A, B
黄	精きくゆう	45	44	105	95	81	72	41	38	A	A
黄	精たからぼし	45	44	91	90	66	56	33	32	A, B	A, B
白	セイパレット	48	48	102	90	75	70	39	34	A	A
黄	セイマオン	46	44	91	90	74	64	38	33	A	A
白	精の東	46	45	94	91	80	64	41	36	-	-
白	精州	46	46	110	94	117	91	43	39	-	-

² 到花日数は消灯日(R1年, R2年ともに8/3)から開花盛期(50%開花日)までの日数とした。

³ 分類は, 円錐形または円筒形(頂花下りも含めた)をA, 平形をB, 凹形をC, 乱形(やなぎ芽)をDとし, 個体数の多い順に表した。

今後の計画

消灯後の到花日数は地域によって異なるため、
地域ごと確認が必要



各地域の到花日数を把握し、出荷したい
時期に合わせた消灯日を設定する

R3年度以降、県内現地実証ほを設置して到花日数等を調査

R3年度は
歌津、志津川、岩出山
の生産者の皆さんに
お願いしています



県内版露地電照栽培マニュアル作成

本研究成果は、農林水産省委託プロジェクト「食料生産地域再生のための先端技術展開事業（JPJ000418）」（花きの計画生産・出荷管理システムの実証研究）の支援を受けて実施したものです。

問い合わせ先

宮城県農業・園芸総合研究所花き・果樹部

Mail : marc-ff@pref.miyagi.lg.jp

Tel : 022-383-8132